

生成A Iで生産性向上を ナインソーツ野村氏が解説



生成A Iの解説をする野村氏

当所が主催する『対話型
AIツールのビジネス活用
セミナー』を3日（金）午
後2時より釧路市交流プラ

ザさいわいにて開催し、約
30人が対話型AIツールの
活用方法について実践を交え
ながら学んだ。
本セミナーは、中小・小
規模事業者の人手不足緩和
と生産性向上の一助とする
ことを目的に開催し、生成
AIを使った実践的なビジ
ネス手法に精通しているナ
インソーツコンサルティング
㈱代表取締役の野村忠史
氏が講演した。
野村氏は対話型生成AI
の特徴について「人間と自
然に對話ができるよう設計
された人工知能のWEBサ
ービス」と説明。論理的な
文章で違和感な会話のキ
ャッチボールができるほ
か、新しいアイデアや文章
の作成、大量なテキストデ

ータの学習もできると紹介
した。
また、AIツールを活用
する上でプロンプト（指示
・質問）の重要性を解説。
受講者らが持参した端末で
ChatGPTを使い、キ
ャッチコピーのアイデア出
しや文章作成など、生産性
を高めるための具体的な活
用事例を実践し、前提条件
や制約条件などの設定方法
を学んだ。
最後に野村氏は、Cha
tGPTは機密性が担保さ
れていないことや誤った情
報が含まれているリスクな
どに触れ、情報活用する
際の責任はあくまでもユー
ザー側にあるため、必ず検
証を行うよう注意を促し
た。

中小・小規模事業者
のみなさまへ

お役立ちセミナーのご案内

参加無料

販路拡大・磨き上げ研究会

「自社らしさ」を追求したブランディングで
現状からステップアップし、販路拡大を目指す！

フードビジネスの現場では、商品・サービス自体の差別化が難しくなっています。事業規模に関係なく、選ばれる商品・事業者となるためには、市場環境を意識した「商品価値」への対応（商品開発と磨き上げ）と「自社らしさ」を追求したブランディングが必要です。

研修会（全4回）、個別相談会、個別商談会・相談会

地方企業の「予算」や「規模」という課題に左右されないブランディング手法の開発者と、商品開発・流通の専門家がチームを組み、商品開発・磨き上げから、想定する売り先との商談会まで一体的にサポートします。

初回 10月9日(水) より

対象：食品加工関連事業者が中心となりますが、それ以外の業種の方も参加できます。

定員：20名※先着順 締切：10月3日(木)

参加無料

外国人材セミナー 外国人労働者の雇用と労務管理の留意点

外国人労働者を雇用されている方や「新たに雇いたい」とお考えの方、関心をお持ちの事業者、サポートされる土業の方々向けにセミナーを開催します。

日時 10月24日(木) 15:00～17:00

会場 釧路センチュリーキャッスルホテル 3階 孔雀の間
(釧路市大川町2-5)

定員 50名※先着順 **締切 10月18日(金)**

講師 社労士オフィスオリオン 代表 長田高幸氏

主なセミナー内容

- ・技能実習生制度の今後と新しい育成就労制度
- ・外国人の採用・雇用への不安を減らすには
- ・外国人労働者を雇用する際の労務管理
- ・外国人ならではのトラブルとその対策

お申込み・お問合せ
当所地域振興部 TEL 0154-41-4143



“涼しい釧路”のPR手法について講演した議員例会

R事業に触れ「涼しい釧
路」のブランド化について
地域全体で考える機会にし
たいとあいさつがあった。
続く講演で田中氏は、近
年の猛暑により「涼しい釧
路」という事実は全国の生
活者に刻まる可能性が非常
に高いと述べた一方「ただ
伝えるだけでは話のネタで
終わってしまうため、その
事実を事業化することが大
切」と強調。事業化につい
て「涼しい釧路で過すこ
とを日本の新しい暑さ対策
のひとつとして、全国に定
着させられるよう目指して
いく」とした上で、そのた
めの戦略的な情報発信の手
法を説いた。
田中氏は「人が浴びる1
日の情報量は非常に多く、

さらに、田中氏が釧路を
訪れて受けた印象を踏まえ
て「日本の暑さ解決の新習
慣に、COOL STAY
釧路。釧路の涼しさは、身
も心もクールダウンしてく
れる」とPRコンセプトを
提案した。
情報発信の方法について
は、若年層の利用率が高い
Youtubeでの展開が
最適と紹介。まずは潜在顧
客を開拓するため、多くの
人に興味を抱かせるテレビ
CMのようなインパクトの

第2回商工振興委員連絡
会議を19日（木）に開催し
、地元産業振興研修会として
防災に関する知識や対策を
学べる釧路市民防災セン
ターを見学した。
今回の視察研修会は、釧
路沖地震の発生を想定し、
防災への理解促進と災害時
の対応方法について学ぶこ
とを目的に開催した。
視察では、担当職員から
釧路市と白糠町からの通報
をカバーしている通信指令
室の機能や緊急車両の搭載

設備について説明を受けた
のち、最大震度7の地震体
験や火災を想定した通路で
の煙体験を行った。
地震体験では頭を守る体
勢や安全を確保する方法に
ついてレクチャーを受け、
東日本大震災などと同程度
の揺れを体験。続いて煙体
験では、火災時の煙で起こ
る一酸化炭素中毒や熱傷な
どの危険性を学んだのち、
比較的空氣が確保される床
上30センチの高さにある低
い姿勢をとりながら約12分
の模範通路を進んだ。
また、避難時に焦りから
体験を終え参加者は「ど
の程度の震度で家が倒壊す
るか分かった」「慣れない
体勢での避難は大変」と感
想を述べていた。
担当職員は「災害時にお
いては自分の身を守るこ
とが最優先」と説明したほか
「地震はいつ起きるかわか
らない。自宅周辺だけでな
く職場からの避難経路や備
蓄・設備についても確認し
てほしい」と述べ、火災時
や避難時に有用な防災用品
の一例を紹介した。



緊急車両について説明を受ける参加者

釧路商工会議所 Facebook

Facebookにて、当所主催のセミナーや検定、各種補助金、支援制度など、事業者の皆様に向けたお役立ち情報を発信しています。

事業継続力強化計画の策定、支援します！

当所では、企業の防災・減災対策計画の第一歩として取組みやすい「事業継続力強化計画」の策定について、損害保険会社と連携して無料でサポートしています。

お問合せ先：当所振興課0154-41-4143

北海道観光マスター検定 申込受付中

北海道観光マスター検定試験の申込を10月31日（木）まで受付中です。詳しくは右記QRにて→

お問合せ：当所振興課 0154-41-4143

冒頭、杉村壮平副会長
より、当所が行っている
「笑えるくらい涼しいま
ち」をキーワードとしたP
R事業に触れ「涼しい釧
路」のブランド化について
地域全体で考える機会にし
たいとあいさつがあった。
続く講演で田中氏は、近
年の猛暑により「涼しい釧
路」という事実は全国の生
活者に刻まる可能性が非常
に高いと述べた一方「ただ
伝えるだけでは話のネタで
終わってしまうため、その
事実を事業化することが大
切」と強調。事業化につい
て「涼しい釧路で過すこ
とを日本の新しい暑さ対策
のひとつとして、全国に定
着させられるよう目指して
いく」とした上で、そのた
めの戦略的な情報発信の手
法を説いた。
田中氏は「人が浴びる1
日の情報量は非常に多く、

第235回議員例会 田中氏が講演

“涼しい釧路” 定着へ



第1370号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41-4141
編集兼発行人
川村 修一
印刷 釧路新聞社

釧路商工会議所 創立100周年事業

KCボード

地域課題解決に取り組む
(取組みたい)事業者と
チャレンジ実現を後押しする
支援者をマッチング

当所では、釧路市ビジネスサポートセンター(k-Biz)との連携・協力のもと、創業支援の一環として“KCボード”を設置しました。

◆ KCボードの役割

①釧路地域における社会課題の解決、地域産業の振興のため『共助』を目的とした創業プロジェクトの審査
②事業化を促進するための事業主体者と支援者との橋渡し

課題解決の担い手 (事業者)	地域にある資本 (地元資本)
-------------------	-------------------

橋渡し=KCボード

◆ 運用フロー

事業者
起業アイデアをk-Bizに相談
地元の課題解決に取り組む事業を構想・事業計画作成

KCボード
KCボード審査会で審査し、審査基準を満たした事業を“釧路共助プロジェクト”として認定

KCボード
認定事業の内容をKCボードHPにて公表

地元資本
HPを確認し、支援に関する内容や諸条件を事業者とやりとりし、事業の実現を支援

HP内のフォームからメールアドレスを登録すると認定事業の情報を随時受け取れます
お問合せ：当所(KCボード事務局) 0154-41-4143

詳しくは KCボードHPへ

ご案内コーナー

日商簿記検定試験
本日より申込開始

『第168回日商簿記検定試験(1〜3級)』を11月17日(日)に道東経済センタービルにて実施します。

受験を希望される方は10月18日(金)までに当所窓口、インターネット、現金書留による郵送(期限内必着)のいずれかよりお申し込みください。

受験料は1級8800円(1日現在利率1.45%)で、返済期間(うち据置期間は運転資金7年以内(1年以内)、設備資金10年以内(2年以内)です。詳しくは当所地域振興部0154-414143まで。

融資限度額2000万円
融資限度額2000万円
融資限度額2000万円

マル経資金を
ご活用ください

マル経資金は、小規模事業者の経営改善や事業発展を図るために必要な資金を商工会議所の推薦により日本政策金融公庫が無担保・無保証人、低金利で融資する制度です。

お申込み・お問合せ
当所地域振興部 TEL 0154-41-4143